

施策の進捗管理シート

令和 7 年度

総合 体系 計画	分野	5	第 5 章	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち	施策統括課	社会教育課
	施策No.	4	施策名	自ら学ぶ生涯学習の推進	課長名 (施策統括責任)	北御門 智子
	関係課	総務法制課 公民館支援課 社会教育課 図書館				

1. 施策の目標

めざす姿 (成果目標)	市民は、身近なところで必要な知識や技術を学ぶことができ、学んだことを社会生活に活かしたり、生きがいを持って暮らしている。
取組方針	市民一人ひとりの生きがいづくりや自己実現を図るとともに、個人の学習の成果を地域のまちづくりや様々な課題の解決に活かせるよう、地域と行政が連携した講座を充実させ、市民ニーズに応えられる生涯学習の実現に取り組みます。

2. 施策の意図と成果指標

対象 (誰、何を対象としているのか) *人や自然資源等	市民						
意図 (この施策によって対象をどう変えるのか)	身近なところで必要な知識や技術を学ぶことができ、学んだことを社会生活に活かしたり、生きがいを持って暮らしている市民を増やす。 市民の学習や活動のあり方においては、個人の生きがいや自己表現に加えて、協働社会・地域コミュニティの発展のため、社会の形成者としての資質を育成（教育基本法第1条「教育の目的」より）するよう、他者との連携、社会参画意識の醸成、地域の課題解決活動の推進を目指す。						
成果指標 A						単位	
仕事や学校以外で、何らかの知識や技術を身につけるための取組をしている市民の割合						%	
H30 基準	R1 計画実績	R2 計画実績	R3 計画実績	R4 計画実績	R5 計画実績	R6 目標実績	
27.9	42.4	43.9	45.4	46.9	48.4	50.0	
	30.0	30.0	27.6	26.6	29.3	31.3	
成果指標 B						単位	
市立公民館の年度利用者数						人	
H30 基準	R1 計画実績	R2 計画実績	R3 計画実績	R4 計画実績	R5 計画実績	R6 目標実績	
701,903	730,000	734,000	738,000	742,000	746,000	750,000	
	635,310	423,883	451,408	557,924	610,780	652,463	

3. 市民意向調査結果

施策の重要度	前回	今回	
重要である	32.4%	26.0%	↓
ある程度重要である	49.1%	51.9%	↑
あまり重要ではない	11.2%	17.4%	↑
重要ではない	1.6%	1.2%	↓
順位	33/36位	34/36位	↓

施策の満足度	前回	今回	
満足している	3.3%	4.3%	↑
どちらかといえば満足	51.6%	61.3%	↑
どちらかといえば不満	24.6%	20.7%	↓
不満である	3.5%	1.6%	↓
順位	8/36位	7/36位	↑

#### 4. これまでの取組・成果

- ・市民一人ひとりの生きがいづくりや自己実現を図るとともに、その学習の成果を地域のまちづくりや様々な課題解決に活かせるよう地域と行政が連携した学習の機会を提供してきた。
- ・学習機会の充実を図るとともにSNS等による情報発信も実施してきた。

#### 5. 指標の達成状況に関する分析

- ・仕事や学校以外で何らかの知識や技術に取り組む市民の割合は、30%を超え、少しずつ高まってきている。コロナ禍以降デジタルツールの普及などで学びの質も変化していると分析する。

#### 6. 今後の方向性（第3次佐賀市総合計画への反映など）

- ・生涯学習に対する市民ニーズは変化してきている。そのニーズに応じた学習内容となるよう、引き続き取り組んでいく。
- ・学びが多様化していく中、そのコンテンツをうまく使いこなせない市民や、高齢者を中心としたデジタルの活用に不安のある市民の増加が想定されるため、情報格差解消に向けた学びの機会や場の提供に繋げていく。